

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 3月 1日

事業所名 てらびあぼけっと 長原駅前教室

保護者等数(児童数) 回収数 22 割合 75 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17件					
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	14件	4件		4件	目線や仕事までよく見てくれて安心して利用できています。	ブログでご案内をします。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	18件	1件		3件	整頓されていて細かな配慮を感じられた。	コーナガード、扉、鍵(ロック)の確認など細かく配慮していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	19件			4件	毎回部屋に入らないのでわからない。とても清潔で整理されていて安心できる空間です。	朝、夕と適切に掃除をしています。いつでも見学は可能です。
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	22件					
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	21件	1件		1件	先生によって多少違うのかなと感じる。	相談支援の時間を長くとって配慮しています。ガイドラインに基づいた計画を作成する際に職員全員でカンファレンス共有を熱心に行っています。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	20件	1件		1件		職員が保護者様からの相談をお受けしますのでご不明なときはお気軽にお声がけ下さい。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15件	2件		5件	本人の成長に合わせていただいています。	お子様に応じた活動プログラムをその都度取り入れたり、必要に応じて新しいプログラムを導入しています。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6件	1件	6件	8件		これからもいろいろな交流を検討していきます。
保護者 への 説明 等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20件		2件	1件	不安がないよう時間を取って説明してくれた。丁寧に話を聞いてくれた。	保護者様が不安にならない様に質問する時間も長く取るように心がけていきます。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	21件					
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	8件	2件	5件	6件		ご希望であれば、その旨職員にお伝え下さい。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20件	2件			療育後に毎回様子を丁寧に説明してくださって分かりやすいです。	保護者様との共通理解が深まる時間を作り、今後も一緒に確認していきます。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18件	2件	1件	2件	もう少しアドバイスをくれたら嬉しい。	月1から2日くらいに保護者様との育児交流支援の場として提供していきたいと考えています。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2件		12件	7件		普段関われない家族の方など保護者同士が色々と交流や体験、相談し合える会を検討していきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	19件	1件	1件	1件		保護者様のプライバシーを守り、教室の構造化を考えより一層もっと共有し深めていきたいと思っています。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19件	1件				日々保護者様との伝達情報を共有していますが今後より一層強化していきます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	20件	2件	4件	5件		Instagram、リタリコ発達ナビ、グーグルブログで子ども達の活動を配信しています。
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	21件			1件		保護者様の個人情報、プライバシーは厳密に取り扱いをしています。	

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5件	2件	2件	12件		各マニュアルごとに職員が対応できる様研修し、知識の向上を踏まえその内容を周知していきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2件	1件	1件	17件		防災道具を備えマニュアルに従い防災期間などを設定した上で周知していきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	19件	1件		2件		子ども達が自ら楽しい場として通所できるようより一層改善していきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	20件	2件			子どもをしっかり見ていただき心強いです。	利用者の方が満足していただける様職員一同より一層支援していきます。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 3月 1日

事業所名 てらびあぼけっと 長原駅前教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5 件			
	2 職員の配置数は適切であるか	2 件	2 件	新入社員が入る予定	市の基準は満たしていますが、新入社員増員により今後適切に改善していく予定です。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5 件			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5 件			
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3 件	2 件		長期目標を決めていき、職員が共有し合い目標達成できるよう心がけていきます。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4 件	1 件		今後も実施してよりよい教室にしていきます。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4 件			
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4 件	1 件		HP、Instagramなどの評価を拝見したり、外部の方などの意見を参考に振り返り、向上していきたいです。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	2 件	3 件		子どもたちにより一層向上した支援を行ってきたいため研修をもっと行っていきたいです。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5 件			
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4 件	1 件		適時その必要性に応じて行っていくことを検討します。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5 件			
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5 件			
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	4 件	1 件		立案するために時間を確保しました。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4 件			
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	5 件			
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4 件			
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4 件	1 件		今後も継続していきます。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4 件	1 件		今後も継続していきます。
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5 件				

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4件	1件	保護者様の負担にならない程度に説明を行い、周知していきたいです。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3件	2件	関係機関に関する知識と理解を深め、必要に応じて連携できるように準備を進めます。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	1件	3件	現在は該当するお子様の利用はありません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	2件	2件	現在は該当するお子様の利用はありません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4件	2件	必要に応じて、保護者様を通じて、情報共有を行っています。地域の状況を大切に広めて行けたらと思います。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	1件	1件	必要に応じて、保護者様を通じて、情報共有を行っています。地域の状況を把握して、今後できることを増やしていきます。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1件	3件	今後の通知に従って、参加していけるよう調整します。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		3件	個別療育ということもあり、行うことが難しいですが、機会が出てくれば、都度検討していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1件	4件	個別療育ということもあり、行うことが難しいですが、機会が出てくれば、都度検討していきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5件		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3件	2件	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5件		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5件		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5件		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		4件	検討中です。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5件		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3件	2件	今後も保護者様へのお知らせを徹底していきます。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	4件	1件	守秘義務を徹底していきます。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5件		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3件	1件	検討中です。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3件	1件		出来上がったマニュアルに基づき職員に周知を徹底していきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	2件	2件		半年に1回、年2回の防災訓練を行っていきます。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5件			
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4件	1件		今後も徹底していきたいです。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4件	1件		今後も適切な対応を継続していきたいです。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	2件	2件		年に1回以上研修と会議の時間を設け、職員の意識を高めていきます。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4件			保護者様の理解を深めていくとともに今後も気をつけて療育を行っていきます。